

報道資料

平成 28 年 3 月 8 日

子育て支援企業の J P ホールディングス（証券コード 2749）

スーパーバイザーの専任化を推進

きめ細かい現場指導で保育の質を高める

株式会社日本保育サービスは、子育て支援事業最大手の株式会社 J P ホールディングス（荻田和宏代表取締役・東証 1 部）グループの基幹企業で、保育園・学童クラブ・児童館の運営を担当しています。

日本保育サービスは、この 4 月から、保育園各園の現場指導マネジメントを担当するスーパーバイザーを専任化いたします。

これまでスーパーバイザーは 7 名の体制で、保育園長を兼任しておりました。そのうち 5 名を園長職から切り離して、スーパーバイザーに専任化する体制にいたします。

スーパーバイザーは、専任化により、園長職など現場経験も踏まえてきめ細かい保育園各園への業務指導を行うこととなります。

スーパーバイザーが指導に当たる保育園各園は、全国を 7 地域別に再編成して担当いたします。これはスーパーバイザーが、効率よく保育園を巡回・監督し、機能的に指導を行える仕組みにするためです。

日本保育サービスは、「安全・安心を第一に——」を運営理念として、日々の業務改善に取り組んでいます。

スーパーバイザーを園長職から切り離して専任化したのは、現場経験・キャリアを生かした、より質の高い適切な保育園各園への現場指導を目指してのものです。専任化体制で、スーパーバイザー職に集中できることとなります。再編された 7 地域別担当制も効率のよい各園への巡回・現場指導を促進することが狙いです。

これによりスーパーバイザーのきめ細かい保育園各園の現場指導の実現を目指します。日本保育サービスは、使命とする保育・子育て支援サービスの質をさらに向上させていくこととなります。

報道各位からの問い合わせ先

(株) J P ホールディングス 東京支社
社長室 楚山・小倉
TEL 03-5332-7888
FAX 03-5332-7889